

# 日中友好の輪

## 第4回定時総会開催

### 2016年度事業計画等を承認

当協会の第4回定時総会が5月25日(水)横浜市中央区にある神奈川新聞社大会議室で約100名の参加を得て開催された。

開会に先立ち並木裕之会長が「昨年5月の会長就任時に協会の財務基盤の強化と会員増強に努力したいと抱負を述べた。会員増強に



総会 並木会長挨拶

ついでには企業等に働きかけた結果、徐々であるが、増やすことができた。

今後とも財務基盤の強化と会員の増強を図り、運営を安定化させた上で、永年にわたって培ってきた会の活動を充実発展させていきたい。日本と中国の関係が益々進展するよう、協会としても様々な取り組みを進めてまいりたい」と挨拶。

続いて、本年3月に逝去された、協会第2代会長で名誉顧問の上野豊氏と、本年4月に逝去された、川崎市日中友好協会会長で協会の理事の小山稀世氏、お二人のご功績に感謝するとともにご冥福をお祈りするたため、黙祷した。

総会では、経営強化対策の結果報告の後、議事に移

編集・発行  
一般社団法人神奈川県  
日本中国友好協会  
Tel 045(896)0124

り、2015年度活動報告・決算報告と、部会活動の活性化や中国語講座などの自主事業の充実・強化等を内容とする2016年度事業計画・収支予算が承認された。

総会には、協会顧問の国會議員、参与の市町長等多くの方々から送られた祝電が披露された。

また、総会に先立ち本年第1回理事会が開催され、神奈川大学学長の交代に伴



懇親会風景

い石積勝氏が退任され、兼子良夫氏が新たに理事に選任され、兼子新理事からご挨拶があった。

総会終了後、1階のレストランで懇親会が開催され、日中関係や今後の交流に熱の入った意見交換が行われた。国會議員の秘書や協会理事で県議会日中友好議員連盟事務局長の敷田博昭氏も駆け付け、お祝いの言葉を述べられた。

### 横井・木寺新旧駐中国大使歓迎迎会

日中友好七団体主催の横井・木寺新旧中国大使の歓迎迎会が、5月13日(金)ホテルニューオータニで開催され、約700名の多くの関係者が駆け付けた。

木寺昌人前大使は「赴任時の日中関係は最悪だったが、ここに来て4年半振りなどに日中外相会議が開催されるなど上向いてきた。大きくなつた中国とは、10年前、20年前とは異なる新しい日中関係を築いていかなければならない」と挨拶。横井裕新大使は「日本と

中国は世界2位と3位の経済大国、新しい時代にふさわしい日中関係の構築が必要。そのためにはお互いの信頼関係が大切」と挨拶された。

乾杯の発生は、程永華中華人民共和国駐日本国特命全権大使が行った。程大使は困難な日中関係の中で木寺前大使のご尽力を高く評価するとともに、横井新大使の豊富な外交経験に大きな期待を寄せた。

なお、木寺氏は5月10日に離任し、駐仏大使に転任。後任の横井氏は外務省報道官などを経て2013年8月から駐トルコ大使を務めていた。(上島保則)

